# 「幸せの宣言（マタイ 5:1-12）」

西南学院大学神学部　須藤伊知郎

1. 試訳
2. 形態／構造／背景
2.1. 文脈
2.2. 伝承と編集
2.3. 様式としての「幸せの言葉」
3. 注解
3.1. 1節「山」「座に着く」
3.2. 2節「彼（女）ら」
3.3. 3節「神に対して極貧」「天の王国」
3.4. 4節「悼んでいる」「慰められる」
3.5. 5節「頭を垂れる」「地を受け継ぐ」
3.6. 6節「義に飢え乾く」「腹を満たされる」
3.7. 7節「苦しみを共にする」
3.8. 8節「心が清い」「神を見る」
3.9. 9節「平和を行う」「神の子たちと呼ばれる」
3.10. 10節「義のために迫害される」
3.11. 11節「罵り」「迫害」「悪口」
3.12. 12節「喜び」「歓喜」「報い」
4. 解説
4.1. 史的イエス
4.2. Q文書の担い手
4.3. マタイ共同体
4.4. 私たち

参考文献

Davies, W. D./Allison, D. C. Jr., Matthew, 3 vols., ICC, London 1988–97, $^{2}$2004.

Hagner, D. A., Matthew, 2 vols., WBC, Dallas 1993/95.

Gnilka, J., Das Matthäusevangelium, HThK, Freiburg/Berlin/Wien 1986/88 (1. Teil. Kommentar zu Kapitel 1,1-13,58, 1986, $^{3}$1993).

Luz, U., Das Evangelium nach Matthäus, 4 Bd., EKK, 1985–2002 (Teilbd. 1: Mt 1-7. 1985, $^{5}$2002).

U. ルツ（小河陽訳）『マタイによる福音書（1〜7 章）』（EKK I/1）教文館、1990 年

E. シュヴァィツァー（佐竹明訳）『マタイによる福音書』（NTD 2）ATD・NTD聖書註解刊行会、1978年

J. シュニーヴィント（量義治訳）『マタイによる福音書』（NTD別巻）ATD・NTD聖書註解刊行会、1980年

※※※